

議題（1）

福井県地域防災計画（本編、震災対策編、雪害対策編、原子力災害対策編）の改定について

① 台風第19号等を踏まえた対応 **本編**

| 修正項目 | 県地域防災計画改定の概要 | 対象頁 |
|--|--|---------------------------------|
| <p>1. 住民への災害情報周知</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な媒体の活用 | <p>○猛烈な雨により、防災行政無線の音が聞こえないという課題があったが、市町は住民にもれなく避難情報を伝えることが重要であるため、<u>戸別受信機の設置促進や一斉電話配信システムの導入</u>の検討を進める。</p> | <p>本編 P37 P113</p> |
| <p>2. 災害廃棄物の処理</p> <ul style="list-style-type: none"> 仮置場候補地の確保 住民への周知 | <p>○県および市町は、<u>災害の種類（地震・津波・水害）に応じ、十分な大きさの仮置場候補地の確保</u>に努める。</p> <p>○市町は、円滑・迅速に災害廃棄物を処理できるよう、<u>住民等に対し、災害時の指定仮置場や分別方法の広報・周知を進める。</u></p> | <p>本編 P146</p> |
| <p>3. 大規模停電への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 非常用電源の燃料72時間の確保 電力会社への迅速な復旧 | <p>○県および市町は、長期停電に備え、<u>非常用発電機を整備し、72時間は外部からの供給なしで稼働できるよう、あらかじめ燃料を備蓄する等、電力の確保に努める。</u></p> <p>○電気事業者は、<u>倒木や土砂崩れ等が被災現場までの通行の妨げとなっている場合、道路管理者に障害物の除去などを要請することにより、早期復旧体制の強化を図る。</u></p> | <p>本編 P24 P158</p> |
| <p>4. 水害リスクの住民周知</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民へのハザードマップ周知徹底 | <p>○市町は、ハザードマップの理解促進のため、各戸配布に加え、<u>住民への講習会の実施に努めるなど、周知徹底</u>を図る。</p> | <p>本編 P14</p> |

②国の防災基本計画の主な修正事項の反映（平成30年7月西日本豪雨等を踏まえた修正）【R1.5月】 **本編**、**震災対策編**

| 修正項目 | 県地域防災計画改定の概要 | 対象頁 |
|-------------------------|--|-------------------------------|
| 5. 自らの命は自らが守る意識の徹底 | <p>○災害対応は住民等の避難行動が基本となることから、「<u>自らの命は自らが守る</u>」という意識を持ち、<u>自らの判断で避難行動をとる</u>意識を徹底させる。</p> <p>○県および市町は、学校での防災に関する教育の充実に努め、特に、<u>水害・土砂災害のリスクがある学校においては、避難訓練と合わせた防災教育の実施に努める</u>ものとする。</p> | <p>本編 P48</p> <p>P49</p> |
| 6. 住民の避難行動等を支援する防災情報の提供 | <p>○避難勧告・避難指示等の避難情報について、<u>5段階の警戒レベルを付与</u>する（避難情報一覧表に追加）。</p> <p>○県、近畿地方整備局福井河川国道事務所および福井地方気象台は、氾濫危険情報等の防災気象情報が、<u>避難勧告等の発令基準と警戒レベルとの関係が明確になるよう、5段階の警戒レベル相当情報として区分</u>し、住民の自発的な避難判断等を促すものとする。</p> | <p>本編 P109</p> <p>P13</p> |
| 7. 液状化ハザードマップの作成・公表 | <p>○市町は、大規模盛土造成地の位置や規模を示した大規模盛土造成地マップおよび<u>液状化被害の危険性を示した液状化ハザードマップ</u>を作成・公表するよう努めることとする。</p> | <p>震災対策編 P40</p> |
| 8. 外国人に対する防災・気象情報の多言語化 | <p>○県および市町は、外国人の避難誘導の際に、防災・気象情報が確実に伝達できるよう、<u>多言語化等の情報伝達体制等の整備に努める</u>ものとする。</p> | <p>本編 P54～ 55</p> |

③原子力災害対策指針の反映【R2.2月】 **原子力災害対策編**

| 修正項目 | 県地域防災計画改定の概要 | 対象頁 |
|------------------------|--|--------------------------------|
| 9. 緊急時活動レベル（EAL）の運用見直し | <p>○新規基準を踏まえた原子力発電所の「警戒事態」等の判断タイミングの見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子炉の非常停止が必要な場合において、<u>原子炉制御室からの制御棒の挿入操作により原子炉を停止することができない場合は、警戒事態</u>とする。 ・原子炉の非常停止が必要な場合において、<u>ATWS緩和設備および緊急ほう酸注入など全ての停止操作により原子炉を停止することができない場合は、全面緊急事態</u>とする。 | <p>原子力災害対策編 P7～ 12</p> |

議題（２）

福井県防災会議内規改正案について

改正内容

・緊急を要する場合、やむを得ない事情がある場合、会長は委員の招集を行わず、書面決議を可とすることを追加。

- ①緊急を要する事態が発生し、防災会議を招集する暇がないと認めるとき
- ②その他やむを得ない事情により防災会議を招集することが出来ないとき

（理由） 今回のような突発的な事案（新型コロナウイルス感染症等）が発生した場合においても、議決すべきものを遅延させずに対応するため

新旧表

| 旧 | 新 |
|--|---|
| <p>（会議）</p> <p>第４条 防災会議は、過半数以上の委員が出席しなければ開くことが出来ない。 この場合前条の第１項の代理出席者は委員とみなす。</p> | <p>（会議）</p> <p>第４条 防災会議は、過半数以上の委員が出席しなければ開くことが出来ない。この場合前条の第１項の代理出席者は委員とみなす。</p> <p><u>２ 前項の規定にかかわらず、次の各号に該当するときは、会長は、委員の招集を行わず、書面その他の方法により委員の意見を求めることにより、防災会議の決議に代えることが出来る。</u></p> <ul style="list-style-type: none"><u>（１）緊急を要する事態が発生し、防災会議を招集する暇がないと認めるとき。</u><u>（２）その他やむを得ない事情により防災会議を招集することが出来ないとき。</u> |

報告事項（１）

令和元年度福井県総合防災訓練および緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練の実施結果

- 1 日 時 令和元年11月1日（金）8：30～ 11月2日（土）8：30～12：00
- 2 実施場所 大野市、勝山市、福井県消防学校、中部縦貫道建設工事現場 など
- 3 主 催 消防庁、福井県、福井県消防長会、緊急消防援助隊中部ブロック訓練実行委員会
- 4 応 援 県 緊急消防援助隊中部6県ブロック防災訓練関係（石川県・富山県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県）
- 5 訓練参加数 (機 関) (住 民)
約170機関 約2,000人 避難訓練参加住民 約3,000人
- 6 訓練想定 奥越地域における大雨および地震による複合災害
○1日目（緊急消防援助隊訓練の想定）
奥越地域を震源とする地震（震度5強）により、緊急消防援助隊が参集し救助活動を実施
○2日目（福井県総合防災訓練等の想定）
奥越地域を震源とする地震（震度6強）により、自衛隊他防災機関が参集し救助活動を実施
- 7 訓練項目 (1) ブラインドによる県災害対策本部運営訓練（図上訓練）
(2) 実際の災害現場に近い状況での実動訓練
全地形対応車による土砂災害対応、中部縦貫道トンネル内での多重衝突事故からの救出
(3) 防災関係機関によるライフライン復旧訓練
(4) 住民避難訓練・支援訓練
- 8 今後の対応
訓練の課題を踏まえ、実動機関が到着するまでの間の自主防災組織等の救助訓練、応援部隊の受援を想定した図上訓練、住民への避難情報の伝達手段の多様化（戸別受信機等で伝達）を行い、防災体制の充実強化を図る。

報告事項（２）－１

令和元年度 福井県原子力総合防災訓練 実施結果

1 日 時 令和元年8月30日（金）8：00～16：30 8月31日（土）8：30～16：00

2 対象発電所 関西電力（株） 美浜発電所

3 実施場所 美浜町、敦賀市、小浜市、若狭町、越前市、南越前町、越前町等の訓練実施市町

| 4 訓練参加数 | (機 関) | (住 民) |
|---------|----------------|------------------|
| | 約100機関 約1,800人 | 避難訓練参加住民 約1,000人 |
| | | 屋内退避参加住民 約8,000人 |
| | | 合 計 約9,000人 |

5 訓練想定

美浜発電所3号機において、若狭湾を震源とした地震による外部電源喪失後、原子炉冷却材の漏えいが発生。さらに設備故障等により非常用炉心冷却装置による原子炉への全ての注水が不能となり、全面緊急事態となる。

6 訓練項目

- | | |
|------------------|-------------------|
| (1) 住民避難訓練 | (8) 災害対策本部等運営訓練 |
| (2) 避難所開設運営訓練 | (9) 原子力防災センター運営訓練 |
| (3) 避難行動要支援者避難訓練 | (10) 緊急時モニタリング訓練 |
| (4) 原子力災害医療措置訓練 | (11) 自衛隊災害派遣運用訓練 |
| (5) 屋内退避訓練 | (12) 交通対策等措置訓練 |
| (6) 複合災害対応訓練 | (13) 発電所事故制圧訓練 |
| (7) 緊急時通信連絡訓練 | |

7 今後の対応

国の地域原子力防災協議会において、訓練で明らかとなった住民への情報伝達や避難住民の体調への配慮などの課題を検討し、現在策定を進めている美浜地域の広域避難計画への反映や訓練内容・防災体制の見直しを行う。あわせて、大規模な広域訓練や個別訓練などを組み合わせ継続して実施し、防災対策の充実を図っていく。

報告事項（２）－２

令和元年度 原子力防災図上訓練 実施結果

1 日 時 令和元年11月26日（火）13時30分～16時00分

2 場 所 福井県庁

3 主催および参加機関

福井県、福井県警察本部、高浜町、関西電力（約30人）

4 訓練想定

嶺南地域に大雪警報が発令される中、関西電力㈱高浜発電所3号機において発災し、全面緊急事態に至る。

5 訓練項目

(1) ブラインド形式による関係機関との防災情報の収集・伝達訓練

- ・原子力災害の状況把握
- ・住民への情報伝達
- ・避難経路の確保
- ・住民輸送手段の確保

(2) 防護措置の実施方針作成訓練

関係機関等との情報連絡に基づき、避難経路や輸送手段を検討し、防護措置に必要な実施方針（案）を作成

6 今後の対応

今後、参加機関の拡充や訓練内容の充実を図り、訓練を積み重ねながら、職員の技能の習熟度を高めていく。

報告事項（3）

市町地域防災計画の修正に対する意見の専決処分について

市町地域防災計画の修正に関する福井県防災会議の意見について、福井県防災会議内規第5条の規定に基づき、下記のとおり専決処分をしたので報告する。

記

| | |
|-------------|---|
| 市町地域防災計画の修正 | 敦賀市 勝山市 鯖江市 越前市 永平寺町 南越前町 美浜町 おおい町 |
|-------------|---|

※災害対策基本法第42条第5項の規定に基づき、平成30年11月から令和2年5月までの間に修正の報告があった市町

その他事項（１）

避難所における新型コロナウイルス感染症対策について

1 「新型コロナウイルスに備えた避難所運営の手引き」

（１）避難所開設前

- ・ 私有車や指定避難所以外の公共施設等も活用した避難場所の分散
- ・ 住民向けに感染リスクを避ける備えを周知（在宅避難、非常用持ち出し品等）
- ・ 必要な物資の備蓄（サージカルマスク、非接触式体温計、間仕切り等）
- ・ 濃厚接触者等の隔離、一般避難者間の距離を確保したレイアウトを準備

（２）避難所開設時・運営時

- ・ 受入時の問診・検温および結果に基づく対応（隔離・保健所等への連絡）
- ・ 換気、清掃、避難者の健康確認の徹底
- ・ 濃厚接触者や感染の疑いある者が発生した場合の対応
- ・ 感染の追跡調査に備えた避難者の情報の把握

2 資機材整備

出水期までに県が整備

- ・ 非接触式体温計 1, 000本 避難者全員の検温
 - ・ 間仕切り 1, 000セット 避難所内の隔離スペース設置
- ※各市町もそれぞれに資機材整備（マスク、消毒液、非接触式体温計、間仕切り等）

その他事項（２）

災害情報インターネットシステムのリニューアルについて

1 主な改修点（６月１５日運用開始）

（１）情報の集約と一元化

- ・ 気象、河川・砂防、道路等の外部システムと自動連携
- ・ 収集したデータを地図上に集約

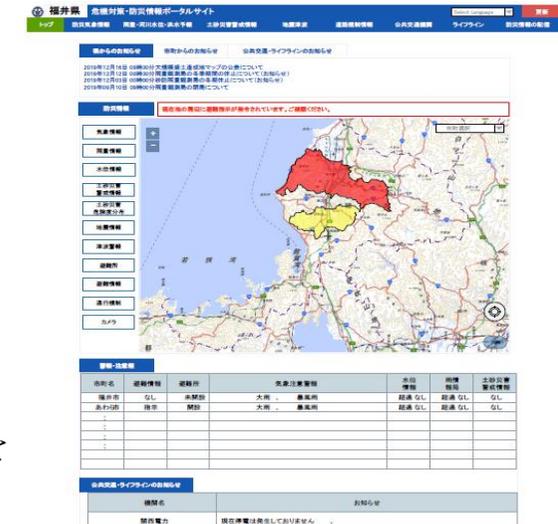
（２）情報収集の多様化

- ・ ドローンで撮影した映像をリアルタイムで閲覧



（３）県民向けポータルサイトの充実

- ・ 避難情報（５段階の警戒レベル）とあわせ、河川、道路、気象情報を地図上に集約したサイトを構築
- ・ スマートフォン、タブレットにも対応
- ・ 多言語対応（１３ヵ国語対応）により外国人への情報発信をサポート



2 今後の改修点（１２月以降）

- （１）避難情報の発令推奨地区を自動抽出し、市町防災担当職員にお知らせ
- （２）市町防災無線と連携し、避難情報を一斉配信

